

# V 調 査 票

## 障害者の人権に関する意識調査

1. この調査は、近畿大学の学生の人権に関する意識を把握し、人権意識のさらなる向上を達成するために、より有効な教育活動・啓発活動・研究活動等の推進を図るための基礎資料を得ることを目的としています。それ以外の目的には、使用いたしません。
2. 調査結果は、報告書にまとめ、公表します。
3. この調査は、「人権と社会」の受講生の中から、各学部的人数が均等になるように実施曜日・時限を選び、実施しています。
4. 無記名で回答してください。調査の結果は統計的に処理しますので、回答者個人が特定されたり、個人の回答内容が外部にもれるなど、皆さんにご迷惑をかけることは一切ありません。
5. もしもこの調査に協力しなくても、成績評価とは一切関係なく、皆さんに不利益はありません。
6. 回答は、それぞれの質問について、あてはまる番号に、ハッキリと○印をつけてください。○をつける数は、それぞれの質問の指示にしたがってください。
7. ありのままの回答をお願いしますが、もしも回答したくない設問があれば、回答せずとばしてください。

2019年7月

近畿大学人権問題研究所

問1. あなたは、学校や地域で障害者問題について学習を受けたことがありますか。（〇はいくつでも）

1. 小学校や中学校で受けた
2. 高校で受けた
3. 大学で受けた
4. 一般市民対象の講座などで受けた
5. はっきり覚えていない
6. 受けたことはない

問1で1～4に〇をつけた人にお尋ねします

問1・付問1. それはどんな内容でしたか。（〇はいくつでも）

1. 障害のある人たちとの交流学习
2. 障害のある人たちの話を聞いた
3. 障害者問題の歴史
4. 障害のある人たちの差別撤廃の運動
5. 車いすに乗ったり、アイマスクをするなどの体験学習
6. 障害者に対する差別について
7. 「障害者を手助けしましょう」というような内容
8. 障害者の人権に関する条約や法律

問2. あなたは次のような考え方に対して、どのようなお考えをお持ちですか。次にあげるすべてについてお答えください。（それぞれについて〇は1つ）

	そう思う	そう思う どちらかと言えば	どちらとも言えない	そう思わない どちらかと言えば	そう思わない
(1) 障害のある人が地域で、障害のない人とともに生活するのはあたりまえである	1	2	3	4	5
(2) 障害のある子とない子が同じクラスで学ぶほうがよい	1	2	3	4	5
(3) 企業は利潤が第一、障害のある人の雇用が進まなくても仕方がない	1	2	3	4	5
(4) 障害のある子どもは専門的な教育を行う特別支援学校で学ぶほうがよい	1	2	3	4	5
(5) 障害のある人とない人が同じ職場で働くために必要とされる配慮や工夫を行うよう、企業に求められるのはあたりまえである	1	2	3	4	5
(6) 障害があるという理由で、賃貸住宅への入居を断られるのは仕方がない	1	2	3	4	5

問3. あなたは次のような考え方に対して、どのようなお考えをお持ちですか。次にあげるすべてについてお答えください。(それぞれについて〇は1つ)

	そう思う	そう思う どちらかと言え ば	どちらとも言 えない	どちらかと言 え ば そう 思 わ な い	そう 思 わ な い
(1) 障害のある人が社会参加しにくいのは、本人の障害が原因だから、障害を軽減するための治療や訓練に励むべきだ	1	2	3	4	5
(2) 障害のある人が社会参加しにくいのは、車いすでは不便な交通機関など、バリアの多い環境に原因がある	1	2	3	4	5
(3) 障害のある人が社会参加しにくいのは、本人の障害が原因だから、ある程度は仕方がない	1	2	3	4	5
(4) 障害のある人が社会参加しにくいのは、市民の間に障害のある人への誤解や偏見があることに原因がある	1	2	3	4	5

問4. あなたが新たに部屋を借りることになったとき、家賃や立地条件が希望にあっても、次のような条件の物件の場合、避けることがありますか。(それぞれについて〇は1つ)

	避けると思う	避けると思う どちらかと言 え ば	どちらとも言 えない	避け な い と 思 う	ど ち ら か と 言 え ば	ま っ た く 気 に し な い
(1) 同和地区の地域内である	1	2	3	4	5	
(2) 近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる	1	2	3	4	5	
(3) 近隣に外国籍の住民が多く住んでいる	1	2	3	4	5	
(4) 近くに身体障害者の就労施設やグループホームがある	1	2	3	4	5	
(5) 近くに知的障害者の就労施設やグループホームがある	1	2	3	4	5	
(6) 近くに精神障害者の就労施設やグループホームがある	1	2	3	4	5	
(7) 近くに朝鮮学校や韓国系の学校がある	1	2	3	4	5	
(8) 近くに特別養護老人ホームがある	1	2	3	4	5	
(9) 近くにひきこもりや不登校の若者を支援する施設がある	1	2	3	4	5	
(10) 近くに少年院や刑務所がある	1	2	3	4	5	
(11) 近くに児童養護施設がある	1	2	3	4	5	
(12) 近くに入国者収容所がある	1	2	3	4	5	

問5. 妊婦から採血した血液中の遺伝子解析により、胎児の染色体や遺伝子を調べることを出生前診断と言います。これにより一部の障害が診断できると言われています。あなたが出生前診断を受けたとして（受けない選択もあります）、胎児に障害があると分かったら、あなたはどのようにしますか。（〇は1つ）

1. 人工妊娠中絶を選択する
2. 出産を選択して育児に備える
3. そもそも出生前診断を受けるつもりがない
4. わからない

問6. あなたの身近に、何らかの障害のある人がいますか。（〇はいくつでも）

1. 自分自身
2. 家族、親族
3. 高校までの友人
4. 大学の友人やサークル仲間
5. ボランティア活動先
6. アルバイト先
7. 隣近所
8. その他
9. 身近にいたことはない
10. わからない

問7. 次にあげる、障害のある人々に関連する言葉のうち、内容について知っているものに〇をつけてください。（〇はいくつでも）

1. バリアフリー
2. ユニバーサルデザイン
3. ノーマライゼーション
4. インクルーシブ教育
5. 障害者差別解消法
6. 点字
7. 手話
8. パラリンピック
9. 障害者の法定雇用率
10. 合理的配慮

問8. 国連は、2006年12月、障害者の権利や尊厳を保護・促進するため、障害を理由とする差別の禁止や、障害のある人が障害のない人と同じように暮らすためのさまざまな施策を包括的に定める「障害者権利条約」を採択しました。あなたはこの条約のことを知っていますか。（〇は1つ）

1. 条約の内容も含めて知っている
2. 内容は知らないが、条約ができたことは聞いたことがある
3. 知らない

問9. 日本政府は、2013年6月、すべての人が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、障害を理由とする差別の解消を推進することを目的として、「障害者差別解消法」を制定しました。あなたはこの法律のことを知っていますか。（〇は1つ）

1. 法律の内容も含めて知っている
2. 内容は知らないが、法律ができたことは聞いたことがある
3. 知らない

問10. 大学における障害学生支援として、あなたは何ができると思いますか。（〇はいくつでも）

1. ノートテイクやパソコン通訳など情報保障支援
2. 車椅子介助など移動支援
3. 手話サークルに参加
4. 障害学生支援ボランティアサークルの立ち上げ・参加
5. 交流イベントの企画・運営
6. 講義室の確認など、スケジュール管理のサポート
7. 食事介助などの生活支援
8. 学内に限らず、地域の障害者の活動に参加する
9. 学内に限らず、障害者とのかかわりを積極的につくる
10. 何もしようと思わない

問11. あなたは、日本社会のどのような場面において、障害を理由とする差別があると思いますか。（〇はいくつでも）

1. 入店拒否をされたり施設の利用を断られる
2. スロープ・自動ドア・点字ブロック・案内板等の設備が十分でない
3. 福祉サービスの利用を拒否される
4. 公共交通機関の利用を拒否される
5. 住宅の入居を断られる
6. 学校への入学を拒否される
7. 学校で障害に応じたサポートが受けられない
8. 診療、入院、調剤等を拒否される
9. 就職活動をしていても採用されない
10. 仕事の内容が制限される
11. 結婚や出産を反対される
12. 学校でいじめられる
13. 隣近所や職場で差別的なことを言われる
14. 情報伝達やコミュニケーション手段（手話・点字・要約筆記など）を利用できない
15. 差別はない

問 12. あなたにもし障害がある場合、今の日本で安心して暮らせると思えますか。障害がある方は、今の状況をお答えください。（〇は1つ）

1. はい  
2. いいえ

問 12 で「2. いいえ」と答えた方にお尋ねします

問 12・付問 1. そう思う理由は何ですか。（〇はいくつでも）

1. スロープ・自動ドア・点字ブロック・案内板等の設備が十分でないから  
2. 障害者に対する人々の理解が進んでいないから  
3. 経済的な支援が十分でないから  
4. 日常生活に必要な介護サービスが十分に使えない状態だから  
5. 日常生活や外出を手伝ってくれる人が見つからないから  
6. 働く場がないから  
7. 学校などで障害に応じたサポートが受けられないから  
8. 住む場所の確保が難しいから  
9. 情報伝達や他者とのコミュニケーションがとりにくいから  
10. その他

問 13. あなたは次のような考え方に対して、どのようなお考えをお持ちですか。次にあげるすべてについてお答えください。（それぞれについて〇は1つ）

	そう思う	そう思う どちらかと言えば	どちらとも言えない	そう思わない どちらかと言えば	そう思わない
(1) 施設の管理者が、「安全の確保」を理由に、耳の不自由な人の利用には「聞こえる人の付添い」を条件とすることは、「差別」にあたる	1	2	3	4	5
(2) 障害者への配慮は、多数の障害者に共通するバリアを取り除くための配慮をすればよく、障害者一人ひとりの配慮の申し出に応じることは、やりすぎと思う	1	2	3	4	5
(3) 障害者が暮らしやすい社会は健常者も暮らしやすい社会である	1	2	3	4	5
(4) 商店の入り口などのスロープの整備、点字ブロックや音声案内などの配慮や工夫を行わないことは、障害を理由とする「差別」にあたる	1	2	3	4	5
(5) 学習障害のある子どもが授業中に電卓や iPad を使うのを許可することは、みんなと同じように学ぶために必要である	1	2	3	4	5

問 14. あなたの性別は？（〇は1つ）

1. 男性
2. 女性
3. ( )

問 15. あなたの所属学部は？（〇は1つ）

1. 法学部
2. 経済学部
3. 経営学部
4. 文芸学部
5. 理工学部
6. 薬学部
7. 医学部
8. 農学部
9. 短期大学部
10. 総合社会学部
11. 建築学部
12. 生物理工学部
13. 工学部
14. 産業理工学部
15. 国際学部

アンケートはこれで終わりです。ご協力いただき、ありがとうございました。